

夏休みが終わりました！気合を入れて！！

みんなは、夏休みをどのように過ごしましたか？39 日間の夏休み、部活や習い事、そして勉強等を頑張って、有意義な夏休みになりましたか。

今日から2学期が始まるわけですが、**学期初めが、一番大切**です。この出だしをどうスタートするかで大きく影響してきます。気持ちを新たにして、学校生活を過ごしましょう。あなたの頑張りを期待しています。特に、3 年生は、**9 月 3 日（火）のチャレンジテスト**にむけて、気合を入れて再始動してください。

8 月 6 日、平和を考える日

8 月 6 日の広島平和記念式典で、宣言をした広島市の小学校 6 年生からのメッセージです。（8 月 7 日産経新聞朝刊）

8 月 6 日は、「平和を考える日」でした。戦後 79 年、広島平和記念式典では、これまで最多となる 109 カ国および EU の代表者など多くの参列となりました。

布施中では、3 年生の有志が全クラスで、「いわたくんちのおばあちゃん」を各クラス後に指導案・ワークシート・パワーポイントを作成して、生徒自身が授業を行いました。どのクラスも真剣に取り組んでいて、「平和」について自分事として考える時間になりました。

平和への誓い 全文

目を閉じて想像してください。緑豊かな美しいまち。人々にぎわう商店街。まちにあふれるたくさんの笑顔。79 年前の広島には、今と変わらない色鮮やかな日常がありました。昭和 20 年（1945 年）8 月 6 日午前 8 時 15 分。「ドーン！」という鼓膜が破れるほどの大きな音。立ち昇る黒煙がかった朱色の雲。人も草木も焼かれ、助けを求める声と絶望の涙で、まちは埋め尽くされました。ある被爆者は言います。あの時の広島は「地獄」だったと。原子爆弾は、色鮮やかな日常を奪ったのです。



「平和への誓い」を朗読することも代表の加藤晶さん（右）と石丸優斗さん＝6 日午前、広島市中区の平和記念公園（渡辺恭児撮影）

被爆者である私の曾祖母は、当時の様子を語ろうとはしませんでした。言葉にすることさえつらく悲しい記憶は、79 年たった今でも多くの被爆者を苦しめています。今もなお、世界では戦争が続いています。79 年前と同じように、生きたくても生きることができなかった人たちが、明日と共に過ごすはずだった人を失った人たちが、この世界のどこかにいるのです。本当にこのままでよいのでしょうか。願うだけでは、平和はおとずれません。色鮮やかな日常を守り、平和をつくるっていくのは私たちです。一人一人が相手の話をよく聞くこと。「違い」を「良さ」と捉え、自分の考えを見直すこと。仲間と協力し、一つのことを成し遂げること。私たちにもできる平和への一歩です。さあ、ヒロシマを共に学び、感じましょう。平和記念資料館を見学し、被爆者の言葉に触れてください。そして、家族や友達と平和の尊さや命の重みについて語り合いましよう。世界を変える平和への一歩を今、踏み出します。

令和 6 年（2024 年）8 月 6 日
 広島市立八幡東小学校 6 年 加藤晶
 広島市立八幡東小学校 6 年 石丸優斗



部活も頑張っていました。

夏休み、部活も頑張っていました。なかには、頑張ったけど結果が出なかった部もあったかもしれませんが、勝つことを目標に友だちとともに頑張ってきたことに胸を張りましょう。これまでの頑張りはきっと次につながります。また、部活動の試合等は、日頃の学校生活（どの授業にも集中して頑張れているか。友だちとの関係、きまりや時間を守っているか等々）からも大きく影響を及ぼします。自分のために部活の仲間のためにも日々の学校生活を頑張ってください。

〈部活動表彰と大会結果〉

○男子テニス部	：中河内大会団体 優勝 東大阪市選手権大会団体 優勝 個人の部 優勝 新井・永道ペア 準優勝 今西・野本ペア
○吹奏楽部	：大阪府吹奏楽コンクール中地区大会 金賞
○女子バスケットボール部	：大阪中学校選手権大会 府ベスト 16 惜敗 中河内大会 3位
○女子テニス部	：中河内大会 団体戦 3位
○女子バレーボール部	：中河内大会 ベスト 16
○野球部	：大阪府軟式野球夏季大会 ベスト 16 惜敗
○女子バドミントン部	：中河内地区秋季バドミントン大会 個人ベスト 16 敗退

詳しくは、HP
を見てくださ
い。



中学校サマースクール



優勝

男子テニス部 中河内大会



吹奏楽コンクール **金賞**



3 位

女子バスケ部 中河内大会



3 位

女子テニス部 中河内大会



女子バレー部



野球部 府大会



女子バドミントン部 中河内大会



男子バスケ部 中河内大会